

預言する生活をして、十の主要な部類の神の言を語って、召会を建造する

聖書：詩45:1. 民11:29. Iコリント14:3, 12, 31. Iペテロ4:11. Iコリント12:8

- I. 語る神、すなわち神の言は、わたしたちをご自身のかたちに創造し、語る民としました——創1:26. ヨハネ1:1. ヘブル1:1-2前半. 使徒8:4. Iコリント14:31。
- II. 「わたしの心は美しい言葉であふれています。わたしは王について、わたしが作ったものを語ります。わたしの舌は、速やかに物書く人の筆です」——詩45:1：
- A. わたしたちが主イエスに対して愛情深い愛を持つなら、わたしたちの舌は速やかに物書く人の筆となり、わたしたちの愛と賛美を速やかに書きます。
- B. わたしたちの心はあふれて、キリストの肉体と成ること、包括、強化の時期におけるキリストの満ち満ちた務めを、神の永遠のエコノミーの内容として語るべきです——ヨハネ1:14. Iコリント15:45後半. 啓1:4. 3:1. 4:5. 5:6。
- III. マタイ第16章18節は言います、「わたしは……わたしの召会を建てる」。またIコリント第14章4節後半は言います、「預言する者は召会を建造します」：
- A. 預言するとは、主のために語り、主を語り出すこと、すなわちキリストを人々の中へと分与することです——3, 12, 31節。
- B. 神の願いは、ご自身の民がみな預言者となることです——民11:29. Iコリント14:31。
- C. キリストが召会を建造するのは、まず、彼を福音の喜ばしいおとずれとして語り出すことによって預言する者たちを通して、ご自身を神の再生させる言葉としてわたしたちの中へと分与することによってです——Iペテロ1:23. ローマ10:14-17。
- D. キリストが続けて召会を建造するのは、召会の集会の中でわたしたちの内側からあふれ出て、キリストを互いの中へと語り出すこと、すなわち預言して、わたしたちの内側でキリストに増し加わっていただき、わたしたちが神の建造のために、神の増し加わりによって成長することによってです——ヨハネ7:37-39. コロサイ2:19。
- IV. わたしたちは、正しい正常なクリスチャン生活、すなわち預言する生活をしなければなりません。それは、わたしたちが召会の集会において、正しい語り手となるためです——Iペテロ4:11：
- A. わたしたちは主を愛さなければなりません——ヨハネ21:15-17：
1. わたしたちが主を愛すれば愛するほど、ますますわたしたちは資格づけられ、装備され、成就されて、主のために語ります。
 2. 主に対するわたしたちの愛は、わたしたちが力強く主を語り出すことの要因、要素、基本的本質そのものです。
 3. わたしたちが主を愛するなら、必ず彼で満たされ、必ず彼からのものを持って注ぎ出し、内側でわたしたちを満たしている方を解き放ちます。
- B. わたしたちは主によって復興されなければなりません——啓3:1-2, 15-17：
1. いったんわたしたちが復興されるなら、人を釣りに行く願いを持ち、また魚がいる家に行く願いを持つようになります——マタイ4:19。
 2. わたしたちは主の回復の中で、すべての人が語って生き生きとしており、勝利を

得ている地方召会を持つために、みな日ごとに復興される必要があります——Ⅱコリント4:16。

- C. わたしたちは勝利の生活、勝利を得る生活をしなければなりません——啓2:7, 11, 17, 26. 3:5, 12, 21。
- D. わたしたちは毎日、毎時、主との交わりの中に住まなければなりません——Ⅰヨハネ1:3, 6. Ⅱコリント13:14。
- E. わたしたちは祈る人とならなければなりません——コロサイ4:2. ローマ10:12-13。
- F. わたしたちは毎日朝早く、主を享受して、毎日の新しい開始を持たなければなりません——詩119:147-148。
- G. わたしたちは、その霊とミングリングされているわたしたちの霊によって、またそれにしたがって歩くことを学ばなければなりません——ガラテヤ5:16. ローマ8:4。
- H. わたしたちはイエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によって、キリストを生き、彼を大きく表現しなければなりません——ピリピ1:19-21前半. ガラテヤ2:20。
- I. わたしたちは時が良くても悪くても、毎日あらゆる種類の人々にキリストを語らなければなりません——使徒5:42. 8:4. Ⅱテモテ4:2。
- J. わたしたちは徹底的にわたしたちの罪を対処しなければなりません——Ⅰヨハネ1:5, 7, 9. 使徒24:16。
- K. わたしたちは内側においてその霊で満たされなければなりません——13:52. エペソ5:18。
- L. わたしたちは外側においてその霊で満たされなければなりません——使徒4:31, 8:13:9。
- M. わたしたちはキリストの経験を積み重ねなければなりません——ピリピ3:8-10, 12-14。
- N. わたしたちは主の言葉の豊かな蓄えを持たなければなりません——コロサイ3:16. ヨハネ15:7. Ⅰヨハネ2:14。
- O. わたしたちは、わたしたちの詩歌の中にあるキリスト、その霊、召会、命などについての詩歌をいくつか知らなければなりません——Ⅰコリント14:26. エペソ5:19. コロサイ3:16。
- P. わたしたちは死にものぐるいになって、あらゆる集会において語る習慣を建て上げることに務めなければなりません——Ⅰコリント14:26, 4-5, 12, 31。
- Q. わたしたちはすべての集会において語るものを常に持ち、神と聴衆に対する自発のささげ物としなければなりません——26節とフットノート1。

V. わたしたちは十の主要な部類の神の言を語る者でなければなりません：

- A. 恵みの言——使徒20:32。
- B. 真理の言——エペソ1:13。
- C. 福音の言——使徒8:4。
- D. 命の言——Ⅰヨハネ1:1. ピリピ2:16. 使徒5:20。
- E. 健康な言——Ⅰテモテ6:3. Ⅱテモテ1:13。
- F. 成就する言——エペソ4:29。
- G. 良い言葉——ヘブル6:5。

H. 義の言——5:13。

I. 知恵の言—— I コリント12:8。

J. 知識の言——8節。

VI. 信者たちにおけるその霊の現れの最も重要な二つのものは、知恵の言と知識の言です：

- A. I コリントの文脈によれば、知恵の言とは、神の深い事柄としてのキリストに関する言葉であり、神はこのキリストをあらかじめ定めて、わたしたちの分け前としました——1:24, 30. 2:6-10。
- B. 知識の言とは、神と主とに関する事柄の一般的な知識を与える言葉です——8:1-7。
- C. 知恵の言は、おもにわたしたちの霊から出てくるものであり、啓示を通してです。知識の言は、おもにわたしたちの理解から出てくるものであり、教えを通してです。前者は後者よりも深いです。
- D. しかしながら、これら二つは（異言で語ることもなく、他のどのような奇跡的賜物でもなく）、第一の賜物、またその霊の最高の現れとして挙げられています。なぜなら、これら二つは、聖徒たちを成就し、召会を建造して、神の働きを遂行するために、最も益のある務め、あるいは奉仕であるからです。